

平成30年度JA種子屋久女性部家の光交流大会



▲左から2人目の長田さんが優勝



▲西之表古田校区窪田良二区長の講演



▲中種子町鎌田勇さんによる紙芝居



▲自己改革に関する寸劇

[10月29日] 中種子町中央公民館で「平成30年度JA種子屋久女性部家の光交流大会」が開催され、女性部員・役職員合わせ約150人が参加しました。

里信子部長が、「自己改革の後押しとして地域づくりの見える化を図り、いろんな風をふかせて充実した活動をしていきましょう。」と挨拶しました。

女性部は、今年で結成10周年を迎え、地域に根ざした取り組みを進めるため、西之表古田校区窪田良二区長の『「地域愛・支え合う・ふれあい」みんなが主役の結の里！女性の力が地域を支える』と題した事例紹介や、中種子町の鎌田勇氏の「文化の風をさらに咲かせよう」をテーマに3つのことわざを盛り込んだ紙芝居の地域づくり講座を行いました。

また、鹿児島県家の光大会で発表する女性組織活動体験の発表者選考会も兼ねており、各支部から1名ずつ発表し、南種子支部の長田かおりさんが優勝。県大会への切符を掴みました。

午後からは、「自己改革！地域づくりを見える化しましょ！」と題した寸劇や家の光読書会・ミニ講和、各支部による文化活動発表があり、内容盛りだくさんの充実した大会となりました。

